

## 町田市立学校の新築・改築時における基本方針等について

	鶴川中学校	小山ヶ丘小学校	図師小学校	小山中央小学校	小山中学校	鶴川第一小学校	町田第一中学校
新築・改築	移転新築	新築	新築	新築	新築	改築	改築
建築年度	2001年度	2004年度	2008年度	2009年度	2011年度	2015年度	2021年度（予定）
基本方針等	教育面	○子どもたちが「自ら学ぶ意欲」をもって「主体的に学習していくことのできる」学習環境づくり ・教科教室型を導入し多様な学習形態に対応 ・子ども主体の施設づくり（オープningspace・ワーキングスペース） ・学びたいことを自由に学べる施設づくり（情報センター・学校図書館）	○多様な学習形態に対応し、豊かな教育活動ができる学校 ・クラスルームの周りに境界のないにオープンスペースを配置したオープンスクール形式を取り入れ、教師中心ではなく、児童中心の教育及び教育環境を整備する。 ・ITを活用した授業のより一層の推進に対応するように、校内LANの整備、一斉・グループ・少人数など多様な学習形態に対応できるようにする、などの新世代型学習空間を整備する。	○多様な学習形態に対応し、豊かな教育活動ができる学校 ・時代のニーズに対応した学習環境や、教育活動を適切に行えるような学校づくりをする。	○教育環境への配慮に優れた安全・安心な学校 ○多様な学習形態に対応し、豊かな教育活動ができる学校 ・児童が自ら学び、自ら考える力を育成できるように、少人数指導などの様々な学習形態に対応できる施設を目指す。	○少人数学習や課題の発表等多様な学習形態に対応可能な空間を用意 ○社会変化や学習形態の変化に柔軟に対応可能な、構造壁が少ない自由度の高い構造システムを採用 ○各ブロックを明快に区分し、コンパクトな学校づくり ・普通教室は4クラス - 2ユニットを学年単位で構成し、また、南面する2,3,4階に計画 ・特別教室は1階に集約し、各教室間の連携に配慮	○教育力の向上のため、自ら考え学ぶことを支えるための学習空間、遊びの形の変化に対応できる学習空間をつくる ・多様な学習内容・形態に弾力的に対応するための多目的室を設置する。 ・児童の主体的な活動及び自らの意志で学習できる環境を整えるため、図書室とコンピュータ室、調べ学習、自習スペースを一体化する。
	生活面	○のびのびと活動できる明るく楽しい学校づくり、児童・生徒の生活の場づくり（ホームベース・ラウンジ・食堂・集会室・部室）	記載なし	○子どもたちが安全に学べる学校	記載なし	記載なし	記載なし
	地域との関係	○地域とともにある、地域に開かれた学校づくり（生涯学習施設・ホール・特別施設） ・開閉ドーム式室内温水プールと多目的ホールの設置	○子どもたちが、地域の人とかかわり、文化に触れ、学べる、開かれた学校	○子どもたちが、地域の人とかかわり、文化に触れ、主体的に学ぶことができる開かれた学校	○地域・まちづくり 地域に根ざした学校とするため、地域の文化活動やコミュニティ活動の拠点として活用できることを目指す	記載なし	記載なし
	防災・防犯	記載なし	○地域防災拠点としての機能を兼ね備えた学校施設 ・防災用備蓄倉庫を校舎内に配置する。また、災害時における被災住民の一時避難場所としての施設整備を図る。	○地域防災拠点としての機能を兼ね備えた学校施設	記載なし	記載なし	○防災機能の強化 ・災害時には避難所として使用される体育館については、トイレの充実、シャワー設備の設置、災害倉庫設置など避難所機能を強化した体育館とする。
	放課後活動	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
	その他		○人と自然の共存が学べる学校 ○ノーマライゼーションの理念を生かした学校	○人と自然の共存の中で学べる学校 ○ノーマライゼーションの理念を生かした学校	○維持管理に重点を置いたライフサイクルコストを考慮した、創造性のある学校 ○ノーマライゼーションの理念を生かした学校	○建設費及び維持管理費に配慮しつつ、大きな段差を有する敷地を活用した敷地計画 ○周辺環境に配慮し、敷地特性を生かした学校づくり ○社会情勢の変化に柔軟に対応可能な学校づくり ○自然採光、自然通風を最優先した学校づくり ○気候風土や自然エネルギーを活用し、周辺環境に調和した建物計画と排水計画	○環境への配慮及びランニングコストの縮減 ・環境と調和のとれたエコスクール、環境教材としても利用できるエコスクール ・避難施設としての機能強化、地域開放型スポーツ施設としての機能強化